

★画面説明とご利用方法

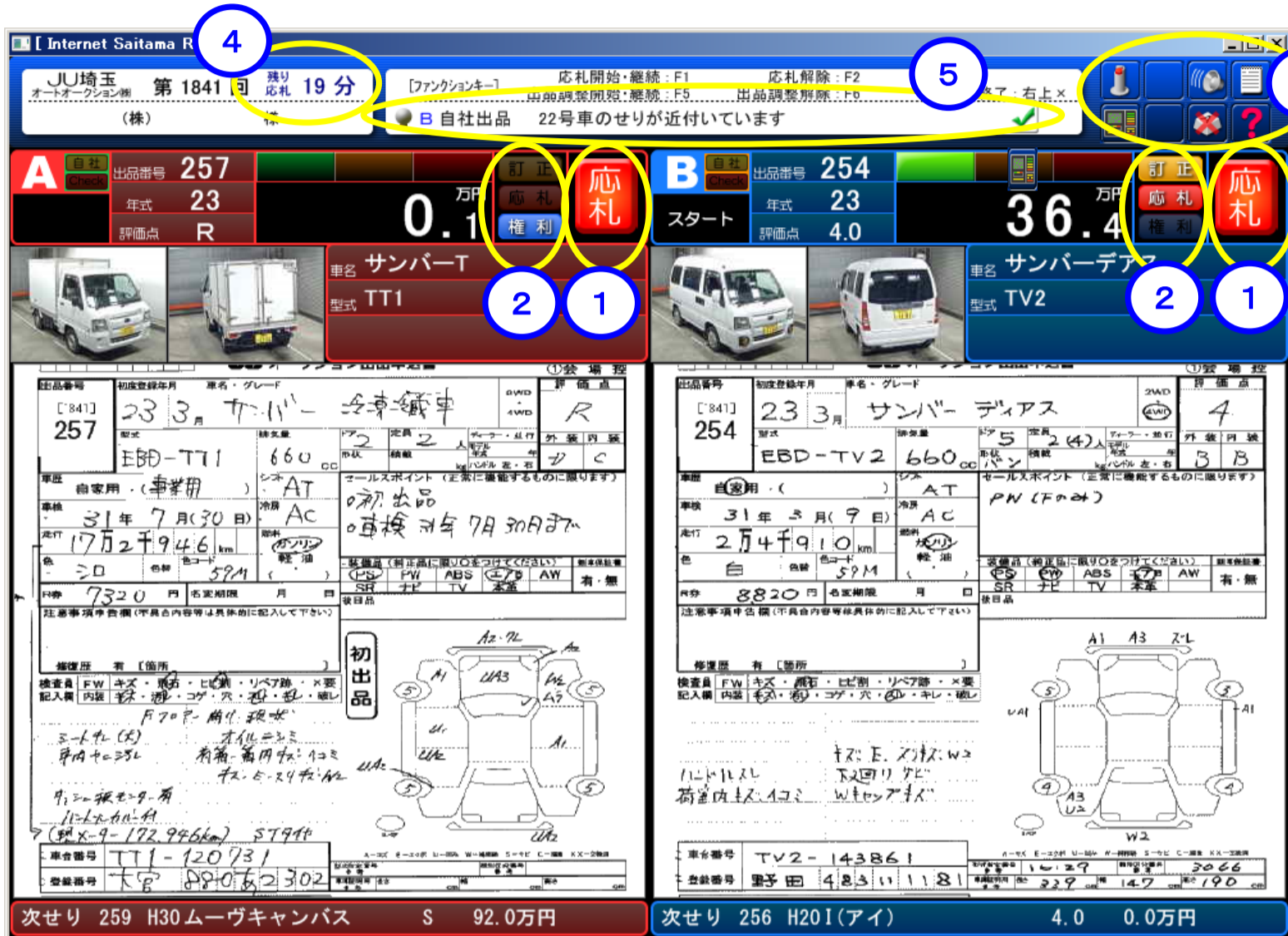
オークション画面

※起動直後は、観戦モードになっております。(応札不可)

※応札の有効／無効   の切り替えが必要となります。(マウスでクリック!)

※応札ボタン  非表示の場合は、応札できません。(キーボード応札操作含む)

※応札する場合は、必ず応札ボタン  が表示されていることをご確認下さい。



The screenshot shows two vehicle listings side-by-side. The left listing is for a white van (item 257) and the right is for a white van (item 254). Both listings have callouts: 1 points to the red '応札' button, 2 points to the '訂正' button, 3 points to the system tray icons in the top right, 4 points to the remaining time '残り 19分', and 5 points to the notification bar at the top. Below each listing is a detailed specification sheet with handwritten notes and a chassis diagram.

表示説明

① 応札ボタン

② 各種確認ランプ

訂正ランプ・・・訂正がある車輛に点灯します。

応札ランプ・・・応札ボタンをクリックした場合、またはキーボードで応札すると応札ランプが点灯します。

権利ランプ・・・売切り後、最終応札店の場合に権利ランプが点灯します。(売切り前は点灯しません。)

③ 各種設定ボタン(右表参照)

④ 応札可能残り時間

応札可の残り時間が表示されます。応札続行ボタン(またはF1キー)を押すと、20分に戻ります。

0秒になりますと、自動的に応札不可となります。(応札途中でも切り替わりますのでご注意ください。)

⑤ お知らせ表示

自社出品車両・自社落札車両・注目車両のお知らせを表示します。

(アラーム後、10秒間表示します。また  で表示終了となります。)

アラーム機能

自社出品車両・注目車両(予め注目車両の登録が必要です)の20台前にアラーム音でお知らせします。

(アラームは鳴り続けないのでご注意ください。)

	アイコン	キーボード割り当て
<p>(応札ボタン)</p> <p>応札ボタンをマウスでクリック！ または、キーボードを押下！ セリに参加することができます。</p>	 <p>※応札可の時に表示されます！</p>	<p>キーボード割り当て</p> <p>Aレーン  「Z(つ)」または「X(さ)」</p> <p>Bレーン 「/ (め)」または「\ (ろ)」</p>
<p>(応札可アイコン)</p> <p>応札を無効から有効に切り替えます。</p>	 →  <p>応札可 応札延長</p> <p>※応札可アイコンは、応札延長アイコンに変わります。</p>	「F1」キー
<p>(応札不可アイコン)</p> <p>応札を有効から無効に切り替えます。</p>	 <p>応札不可</p> <p>※常に表示されています。 ※応札を終了する時クリック！</p>	「F2」キー
<p>(キーボード応札の オン/オフ)</p> <p>キーボード応札のON・OFFを切り替えます。</p>	 ↔  <p>ON表示 OFF表示</p> <p>※応札以外のキー動作はそのままです。</p>	無し
<p>(お知らせウィンドウ表示)</p> <p>自社出品車両・自社落札車両・注目車両のお知らせを一覧表示します。</p>	 <p>お知らせ</p> <p>※ 最大100件を表示します！</p>	無し
<p>(音声の オン/オフ)</p> <p>音声の ON・OFF を切り替えます。</p>	 ↔  <p>ON表示 OFF表示</p>	無し
<p>(ヘルプウィンドウ表示)</p> <p>リアル画面の操作説明を表示します。</p>	 <p>ヘルプ</p>	「F8」キー

応札に関するご注意

- ・ 応札ボタンは、一押し・一価格応札として認識します。(※長押しをしても連打にはなりません。)
- ・ 自社出品車に、応札することはできません。
- ・ 応札信号は、インターネット網を經由してAA会場内に伝達されますので、セリの状況によっては応札時より若干高い金額で落札される場合があります。
- ・ 回線状況によっては、画像のダウンロードが間に合わない場合があります。画像が途中で無くなるようなことがあれば、回線の拡張をNTTなどにご相談下さい。

応札有効時間の継続について

- ・ 「応札可」の場合、誤動作防止の為、約20分間で自動的に「応札不可」に切り替わります。
- ・ 「応札可」の間は、開催回数の上側に残り時間が表示されます。
- ・ 「応札延長」(またはF1キー)を押すと、残り時間が20分に戻ります。
- ・ 継続残り秒数が0になると、自動的に「応札不可」に切り替わります。応札途中でも、「応札不可」に切り替わりますのでご注意ください。